

日本ソーシャルデータサイエンス学会

第二回シンポジウム

ビッグデータ、オープンデータなどの活用が、近年社会の発展に寄与し始めております。本学会は、大量データの数理的解析に関する学術研究および技術の開発を促進し、社会の発展に寄与することを目的としております。

2014年第一回シンポジウムを開催し、いくつかの経過を得ましたところですが、このたび鹿児島大学において第二回シンポジウムを開催いたします。ソーシャルデータの活用は、地域創生のキーワードになろうとしており、今回のシンポジウムにおおいに期待されるでしょう。

<<期日>>

2016年3月5日(土)13時~3月6日(日)15時 受付開始3/5日12時半

<<会場>>

鹿児島大学郡元キャンパス 稲盛会館

<<テーマ>>

「地域創生とビッグデータ」

【基調講演】 3/5 13:05 三浦 聡(経済産業省)
「キャッシュレス決済とビッグデータ活用について」

【基調講演】 3/6 14:10 成尾 雅貴
(熊本県商工労働部くまもとブランド推進課)
「100年後も愛されるキャラクターを目指して」

【特別講演】 3/5 16:00 井村 隆介(鹿児島大学)
「火山噴火とその防災」

【特別講演】 3/6 10:05 若林 毅(富士通株式会社)
「ICT活用による地域イノベーション」

*プログラムは別紙をご覧ください

主催:日本ソーシャルデータサイエンス学会

協賛:日本経営工学会、スケジュール学会、データサイエンティスト協会、

日本オペレーションズ・リサーチ学会、経営情報学会、経営科学系研究部連合協議会

後援:鹿児島県、鹿児島市、(一社)鹿児島県情報サービス産業協会、

鹿児島大学学術情報基盤センター、NPO法人鹿児島インフार्メション

日本ソーシャルデータサイエンス学会

〒432-8003 浜松市中区和地山3-1-7 株式会社ITSC内

TEL:053-401-8226 FAX:053-401-8227

E-mail: jsdss@jsdss.org URL:http://www.jsdss.org

参加無料



日本ソーシャルデータサイエンス学会 第二回シンポジウム 講演者ご紹介

三浦 聡 氏

【基調講演】3/5(土)13:05
「キャッシュレス決済とビッグデータ活用について」

経済産業省商務流通保安グループ
商取引・消費経済政策課長 在籍
2014年7月より現職。

現担当は、クレジットカード・割賦販売の振興、商品取引所の監督。経済産業省において、M&A、コーポレートガバナンス等の産業政策全般、資源外交・インフラ輸出など国際エネルギー政策、安全保障貿易管理などを歴任。

成尾 雅貴 氏

【基調講演】3/6(日)10:00
「100年後も愛されるキャラクターを目指して」

早稲田大学法学部卒業後、昭和57年に県庁入庁。直近では、大阪事務所勤務の後、「KANSAI戦略」を展開したくまもとブランド推進課に勤務。

1年間の地域振興課勤務を経て、平成25年4月から現職。くまモンと共に「くまもとサプライズ」を展開し、その普及と熊本県の認知度向上に取り組み、蒲島県政が進める「県民の総幸福量の最大化」の一翼を担っている。

平成25年3月12日に発売された幻冬舎新書「くまモンの秘密」(著者:熊本県庁チームくまモン)を執筆。

井村 隆介 氏

【特別講演】3/5(土)16:10
「火山噴火とその防災」

1964年大阪府出身。1993年3月東京都立大学大学院博士課程修了。通産省地質調査所(現:産業技術総合研究所)をへて1996年に鹿児島大学へ。

鹿児島大学で、地形学・環境地質学・災害地質学・自然災害科学を教えながら、人間の時間・空間スケールで見た地震・噴火現象の研究、自然災害で死なないための研究を続ける。

現在、国交省緊急災害派遣ドクター、屋久島世界遺産地域科学委員会委員、霧島火山緊急減災砂防計画検討分科会委員、霧島ジオパーク連絡協議会顧問などを務める。

若林 毅 氏

【特別講演】3/6(日)10:00
「ICT活用による地域イノベーション」

1983年 富士通株式会社に入社。金融業界向けソリューションビジネス推進に従事。2007年 社長直下のサーバー戦略プロジェクトに参画。以降、クラウド戦略企画などを担当。

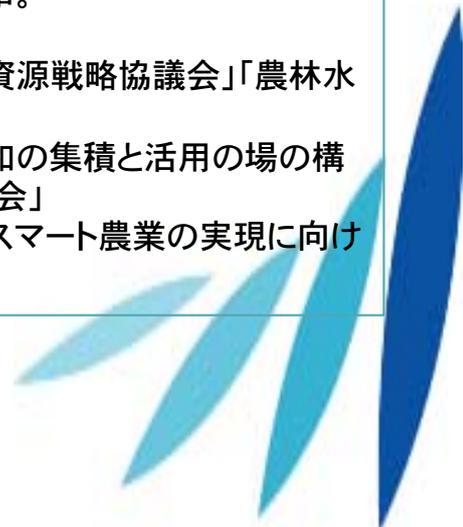
2011年 ソーシャルイノベーション事業の企画・推進に従事。

[主な社外委員]

内閣府「地域資源戦略協議会」「農林水産戦略協議会」

農林水産省「知の集積と活用の場の構築に向けた検討会」

農林水産省「スマート農業の実現に向けた研究会」





日本ソーシャルデータサイエンス学会
第二回シンポジウム

主催：日本ソーシャルデータサイエンス学会

協賛：日本経営工学会、スケジュール学会、データサイエンティスト協会、
日本オペレーションズ・リサーチ学会、経営情報学会、経営科学系研究部連合協議会

後援：鹿児島県、鹿児島市、(一社)鹿児島県情報サービス産業協会、
鹿児島大学学術情報基盤センター、NPO法人鹿児島インフार्メション

<<第1日目プログラム>>
2016年3月5日(土)

- 13:00～13:05 開会挨拶
 - 13:05～13:55 【基調講演】 三浦 聡 経済産業省
「キャッシュレス決済とビッグデータ活用について」
 - 13:55～14:00 休憩
【一般講演】
 - 14:00～14:20 長谷川孝博 静岡大学
「大学に蓄積された教材資料の反転授業向け配布」
 - 14:20～14:40 洪 時宗 (株)システム計画研究所
「機械学習による眼底写真に見られる糖尿病網膜症病変の検出」
 - 14:40～15:00 櫻井智恵 (株)サン・パートナーズ
「社内ビッグデータの利活用(仮)」
 - 15:00～15:20 中田 寿穂 日本マイクロソフト株式会社
「マイクロソフト・ビッグデータソリューションのご紹介」
～ Azure Data Lake, Event Hubs, Machine Learning ～
 - 15:20～15:25 休憩
 - 15:25～15:45 久永忠範 鹿児島大学
「地方自治体におけるオープンデータの活用」
 - 15:45～16:05 生田目 崇 中央大学
「経営分野におけるデータ分析の過去・現在・将来」
 - 16:05～16:10 休憩
 - 16:10～17:00 【特別講演】 井村隆介 鹿児島大学
「火山噴火とその防災」
 - 17:30～懇親会(鹿児島大学学習交流プラザ) 会費4,000円
- 



<<第2日目プログラム>>
2016年3月6日(日)

- 9:50～10:00 開会挨拶
 - 10:00～10:50 【特別講演】 若林毅 富士通株式会社
「ICT活用による地域イノベーション」
 - 10:50～10:55 休憩
 - 【一般講演】
 - 10:55～11:15 下園幸一 鹿児島大学
「既存マスメディアのインターネット上での影響力調査」
 - 11:15～11:30 竹山秀樹 鹿児島市
「鹿児島市のオープンデータの取組み」
 - 11:30～12:20 昼食休憩
 - 【部会講演】
 - 12:20～12:40 中野光義 静岡大学 教育部会
「ソーシャルデータサイエンティスト育成についての提言」
 - 12:40～13:00 水野信也 静岡理工科大学 オープンデータ部会
「オープンデータ活用のための解析プラットフォーム構築」
 - 13:00～13:20 相羽俊生 鹿児島大学 セキュリティ部会
「鹿児島大学におけるサーバーの脆弱性診断とその解析」
 - 13:20～13:25 休憩
 - 13:25～13:45 稗田 隆 岡山大学 データ解析部会
「標的型メール攻撃訓練結果の分析」
 - 13:45～14:05 桑田喜隆 室蘭工業大学 AI部会
「オープンソース・ソフトウェア開発コミュニティの分析事例」
 - 14:05～14:10 休憩
 - 14:10～15:00 【基調講演】
成尾 雅貴 熊本県 商工観光労働部くまもとブランド推進課
「100年後も愛されるキャラクターを目指して」
 - 15:00～15:05 閉会の挨拶
- 